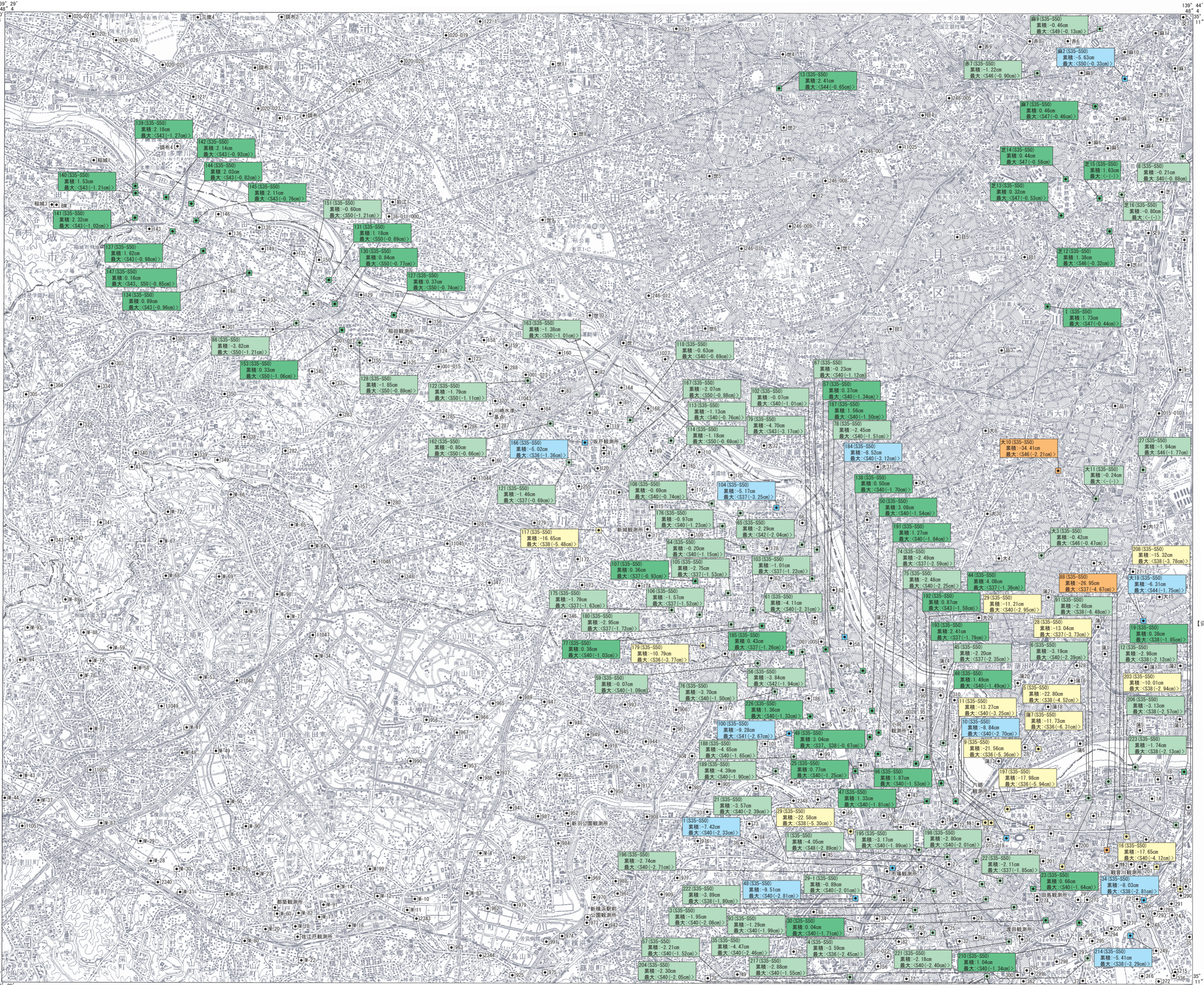


平成二十二年
度調査

平成二十三年
二月発行
国土交通省土地・水資源局



凡例

1. 地盤沈下

①(②)	累積沈下量(cm)
①	-100cm以上
②	-50~-100cm
③	-25~-50cm
④	-10~-25cm
⑤	-5~-10cm
⑥	0~-5cm
⑦	0cm未満

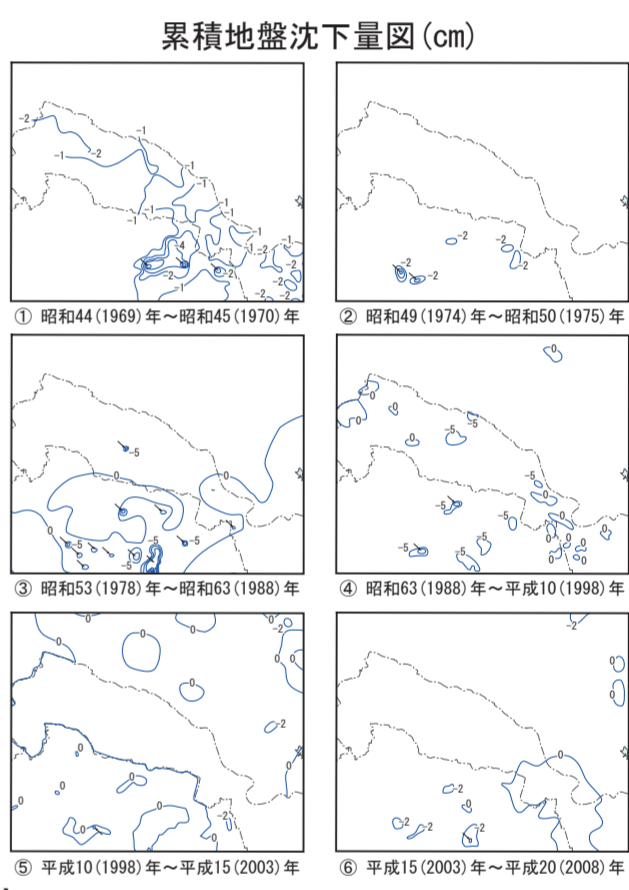
①水基点・水準基準番号
②集計期間
③集計期間の累積沈下量(単位:cm)
④集計期間の最大沈下年
⑤集計期間の最大沈下量(単位:cm)

□ 集計対象外とした水基点・水準基準

— 水基点・水準基準管理
— 境界

【資料】
神奈川県・横浜市・川崎市(1965) 京浜地帯地盤沈下調査報告書, 神奈川県
神奈川県・横浜市・川崎市(1970) 京浜地帯地盤沈下調査報告書, 第二次
調査資料集, 神奈川県
神奈川県(1976) 京浜地帯地盤沈下調査報告書, 第三次報告書(昭和47年
度~昭和49年度)
神奈川県(2009) 地盤沈下等量線図,
東京都土木技術研究所(1960~1975) 水準基準測量成果表(昭和34年度~
昭和49年度)
東京都土木技術支援・人材育成センター(2010) 東京都公共水基点・水
準基準配置図, 第4版

【注】
集計期間中に移転・改称があった水基点・水準基準および集計開始年に
観測がされていない水基点・水準基準は集計対象外とした。
水基点・水準基準位置は現在の地点名を用いた。
川崎市の改称履歴を示す水基点名のアルファベットは非表示とした。
現在の地点名にデータ欠損があった地点の最大沈下量及び沈下年は○を
つけて表示した。



摘要

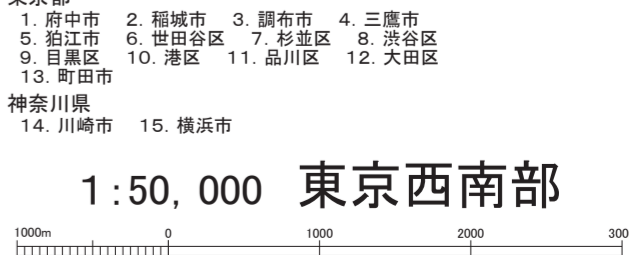
1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、
座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
3. 作業機関 東京カートグラフィック株式会社
4. 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成7年修正
5. 対応する二次メッシュコード 533924.533925.533934.533935

行政区画 索引図

青梅	東京西北部	東京東部
八王子	東京	東京東南部
藤沢	横浜	木更津

()内は所属20万分1地勢図名

東京都
1.府中市 2.稲城市 3.調布市 4.三鷹市
5.狛江市 6.世田谷区 7.杉並区 8.渋谷区
9.目黒区 10.港区 11.品川区 12.大田区
13.町田市
神奈川県
14.川崎市 15.横浜市



「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、
数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。
(承認番号 平成22業使、第703号)」